嵐が丘（1953）

ABISMOS DE PASSION/CUMBRES BORRASCOSAS

メディア 映画
ジャンル
製作国 メキシコ
色彩 B&W
時間 86分
初公開日 1987/08/15
公開情報 ヘラルド・エース

【解説】

Ｅ・ブロンテの原作の神秘性が具現化され、かの大作は８６分に集約、密度の濃いラテン的な情熱の物語の、その暴力性には全くめまいがする。主人公のヒースクリフをアレハンドロ、ヒロインのキャサリンをカタリナ、とスペイン名に改め、舞台をヒースの丘からメキシコの砂漠へと置き換えている。養子として育てられたアレハンドロと、彼と幼少の頃より愛しあっていたカタリナ。しかし、兄によって二人の仲は引き裂かれてしまう。故郷を離れ、実業家として成功し、復讐の念に燃え帰郷したアレハンドロを待ち受けていたものはカタリナの訃報。亡骸に接吻する時の愛と呼ぶより狂気、そして、怒涛のラスト。呆気に取られること必至のブニュエル演出が炸裂する。音楽もワーグナー（“トリスタンとイゾルデ”）ですからねぇ……。どこまで西欧的なるものをコケにすれば気がすむんでしょう。

【クレジット】

監督	ルイス・ブニュエル	Luis Bunuel
製作	オスカル・ダンシヘルス	Oscar Dancigers
	アペラルド・Ｌ・ロドリゲス	
原作	エミリー・ブロンテ	Emily Bronte
脚本	ルイス・ブニュエル	Luis Bunuel
	ピエール・ユニク	
撮影	アグスティン・ヒメネス	Augstin Jimenez
音楽	ラウル・ラヴィスタ	Raul Lavista
	リヒャルト・ワーグナー	Richard Wagner
出演	イラセマ・ディリアン	Irasema Dilian
	ホルヘ・ミストラル	Jorge Mistral
	リリア・プラド	Lilia Prado
	エルネスト・アロンソ	Erenesto Alonso
	ルイス・アセベス・カスタニェーダ	Luis Aceves Castañeda

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.